

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので、結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮発生の原因種であるヘテロシグマ アカシオが最大15,950細胞/ml確認されました(香川県の場合、注意報:10,000細胞/m)。現在の発生域は広範囲ではありませんが、注意報の基準値を超える細胞数が確認されており、今後のプランクトンの増殖や発生域拡大の状況によっては、飼育魚のへい死の可能性も考えられるため、海色や飼育魚の状態を十分に注視してください。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、海水1ml中のプランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深 (m)	ヘテロシグマ アカシオ (細胞/ml)
田ノ浦 (別図⑧) 採水時間 9:42 透明度 - m	1	15,950
田ノ浦沖 (別図⑭) 採水時間 9:48 透明度 - m	1	500
シラハエ漁場周辺 (別図⑮) 採水時間 9:53 透明度 - m	1	14,500
藻津① (別図⑨) 採水時間 9:58 透明度 - m	1	13
立石漁場周辺 (別図⑫) 採水時間 10:02 透明度 - m	0	149
弘浦② (別図①) 採水時間 10:06 透明度 - m	1	98

「赤潮・貝毒プランクトンの調査について」は当所ホームページ内の「宿毛湾赤潮情報」(URL : <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040406/akasio.html>)においてもご覧いただけます。